

魂いしの故郷ふるさと 早稲田墓陵

早稲田納骨堂

魂の故郷 早稲田納骨堂は

これまでのお墓のイメージを
一新する新しいコンセプトの納骨堂です
屋内の納骨室でしか実現できない
空間がここにありますが
あなただけの特別なお部屋で
あなただけの特別な時間を
あなただけの大切な方と……

魂の故郷 早稲田納骨堂は

悲しみの場所ではありません
ここに来られればいつでも大切な方と対話できます
あなたの心の中に大切な方からの
メッセージが届くはずですよ
いつでもあなたを暖かく迎えてくださいます
早稲田納骨堂の扉を開けてください
あなたの大切な方に出遭うために……

ごあいさつに代えて

納骨堂は、元々は、お墓を管理する後継者がいない、経済的な事情で墓石を建てられないといったニーズに応じて始まりました。しかし、今、屋外の霊園では、できないことが、屋内の納骨堂では可能になることから、新しいお墓参りの形として注目が集まっています。

早稲田納骨堂は、奥の納骨スペースにご遺骨をお預かりして、明るく広いロビーに面した個室参拝室でお参りできます。扉を閉めれば、プライベートな空間となり、季節に関係なく、天候に左右されず、いつでもお参りできます。参拝室内の大型モニターに、故人の方のお名前はもちろん、希望されれば、思い出の写真、動画、故人の方の声、音楽とともに大切な方との「特別な時間」を実現します。また、これもご希望あれば、ご遺骨を、参拝室内の祭壇下まで手でお運びします。「家代々の箱（家族の箱）」のシステムを選べば、入る限り何人でも納骨が可能です。契約者の方が続く限り、何十年でも、何代でもお参りできます。もちろん骨壺のままお預かりも可能です。いつでも当寺永代供養墓に移し永代供養できます。契約者の方がいらっしやなくなった時も、以降、永代供養いたします。追加費用も掛かりません。永代供養が付いている納骨堂です。

しかも、都心の1等地にありながら、この費用を可能にいたしました。

元々あった境内地に建てた納骨堂ですから、土地代まで加える必要はないと思います。販売会社にも委託しておりません。公益法人である龍善寺が、直接、募集、管理、運営をしております。だからこそ可能になった費用です。そもそも仏様のことは、ビジネスにはなりません。だから宗教法人という公益法人を作ったのだと思います。

また、ご見学にお越しただければ、皆、真宗大谷派の住職資格を持った僧侶が、直接、ご案内、説明いたします。仏事相談等お気軽にお問い合わせください。

葬儀・法要ができる本堂も3か所用意いたしました。（1か所ではお受けできません。）法要の控室・法要後お斎（おとき＝法要後の食事）ができる客殿もあります。

早稲田納骨堂は、いわゆる「檀家」にならなくてもお申込みいただけます。

仏教の宗派を問わず、無宗教の方でもお申込みいただけます。但し、今はともかく、将来、浄土真宗の教えを聞いていただける可能性のある方とお伝えしています。もちろんこちらから強制することはありません。そして、あくまで将来の可能性で結構です。

早稲田納骨堂は、従来のお墓を超えた新しいスタイルのお墓です。これからも皆様のために、皆様の側に立って、皆様のニーズに応えられるよう努めてまいります。

ぜひ一度お越しください。

お待ちしております。

合掌

魂の故郷 早稲田墓陵 早稲田納骨堂

募集・管理・運営 浄土真宗 龍善寺
(真宗大谷派 本山 京都・東本願寺)

住職 平松 浄心

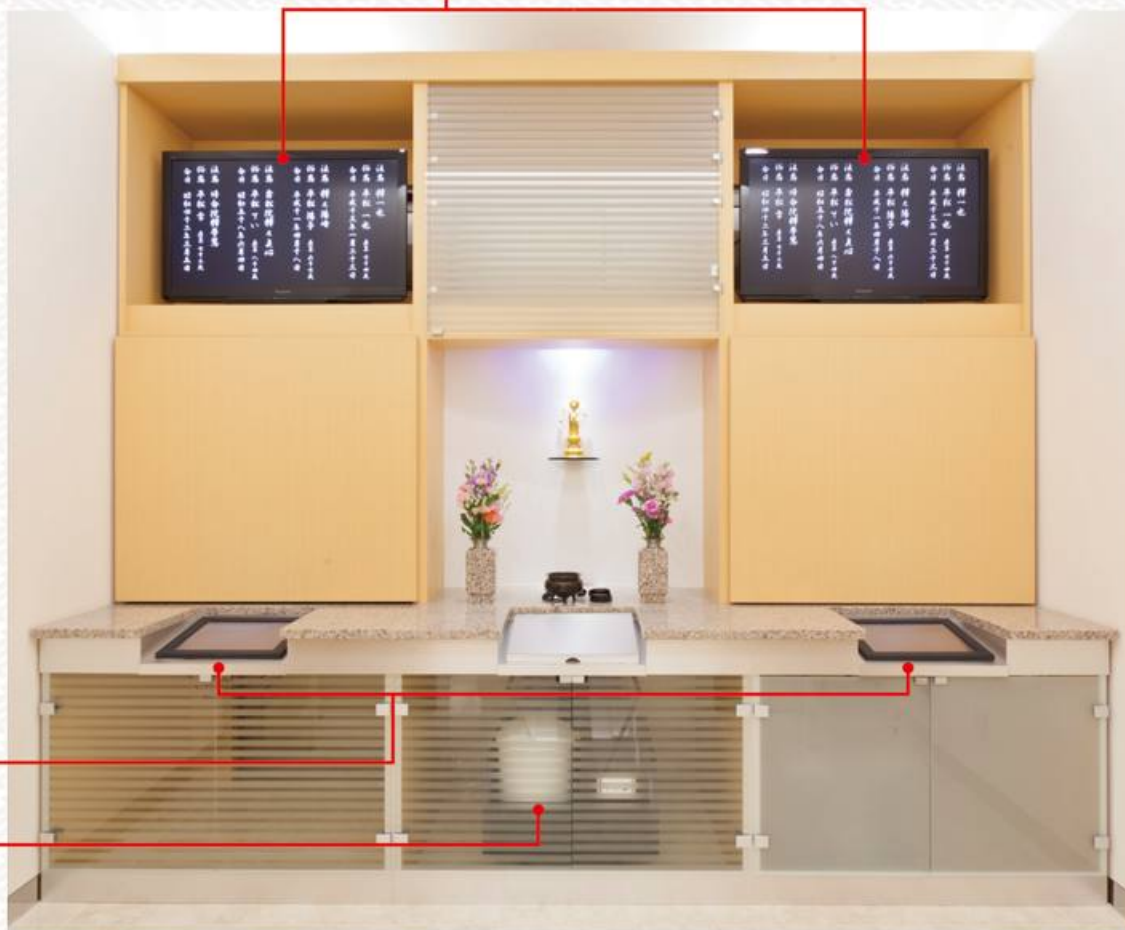
参拝室

- 1 お越しいただき、故人のお名前でご受付していただければ、8室ある参拝室の1室のモニターにお名前を出し、その参拝室に係の者がご案内いたします。扉を閉めていただければ、周囲を気にすることなく静かにお参りできます。
- 2 参拝室内では花を手向け、お焼香することができます。
- 3 祭壇下にご遺骨をお出しすることもできます。(特別参拝)
- 4 お参りの後、お花はロビーの花立に、置いてください。そこでお水をあげることができます。
- 5 室内にはモニター画面があり、そこに故人の方のお名前はもちろん思い出のお写真、ビデオ映像等を映し、お好きだった曲を流すことができます。(オプション。著作権等をご相談ください)
- 6 お彼岸やお盆などの繁忙時は、個室ではなく扉を開けてオープンブースでのお参りとなります。参拝室1室あたり3ブースになります。最大24ブースになります。

タッチパネル

祭壇下にはご遺骨を人の手でお運びし、お出しすることができます。
※お志をお願いしております。詳しくは、お問い合わせください。

モニター画面



タッチパネルを利用した映像参拝システム

大型モニターの思い出の写真、動画、故人の声、音楽とともにお参りできます。大きなタッチパネルでどなたでも簡単に操作できます。お写真1枚あるだけでも、故人への思いは、はるかに深いものになると思います。

モニター画面



モニター当初画面



タッチパネル



タッチパネルで故人の方をお選びください。



ご覧になりたいボタンをお選びください。



お参りの流れ



1 1階玄関より中へ

まずは1階の自動ドアから中に入ります。

2 受付

中に入っすぐ右手にあるエレベーターもしくは階段を降りると左手に納骨堂受付があります。



3 故人の名前を伝える

受付で係に故人のお名前を受付していただき、受付が済むと参拝堂へ案内されます。

4 参拝室に入る

参拝室には阿彌陀如来像、花立て、お焼香の台が備わっています。さらに早稲田納骨堂ではモニターが用意されており、【法名(戒名)】、【ご遺影】、【思い出の写真】、【思い出の映像】の中から、自由に表示させることができます。また、思い出の音楽を流すこともできます。



5 お参りをしましょう

お花を手向け、お焼香をします。
※早稲田納骨堂では常時お焼香が用意されているので、お線香は持参しなくても大丈夫です。
※希望によって遺骨を祭壇の下に持ってきて頂けます。(特別参拝 別途志納金必要)

6 お花を生けてお水をあげる

手向けた花は参拝後、ロビーにある花立てに生けます。その後、いのちを象徴する玉にお水をあげることができます。



7 ロビーで

お参りが終わったら、明るいロビーで、お茶を飲みながら故人の思い出を語り合うこともできます。



ご契約までの流れ

詳しくは、早稲田納骨堂ホームページもご覧ください。

早稲田納骨堂

検索

<https://wasedanakotsudo.jp>

1. 資料請求をする

ホームページをご覧ください(必要あれば資料をご請求ください)その上で、是非一度ご見学ください。

当寺は、単立(独立系=別に本山を持たない)寺院ではありません。販売会社に販売を委託もしていません。言葉巧みに契約を強制することはありません。すべて仏縁と思っております。

事前にご連絡、ご予約いただければ、龍善寺の住職もしくは副住職が直接ご案内しております。仏事相談等お気軽にお問い合わせください。

僧侶という敷居が高いように感じる方もいらっしゃいますが、住職以下、皆、一度は社会人を経験した者ばかりです。普通の方の目線でお話いただけます。

【電話番号】03-3209-4709 【E-mail】shinsyuotaniha@waseda-ryuzenji.or.jp

2. 見学に行く

最寄駅は、東京メトロ・東西線 早稲田駅になります。1番出口を出て左に100m早稲田通り沿いです。お車でお越しの方は、正面山門に向かって右側30m、50mに当寺の参詣者専用駐車場が2か所あります。境内の中の駐車場は、車いすの方専用になっております。(早稲田通り沿いにもパーキングメーターもあります。)

当寺まで来られましたら玄関のインターホンを押していただければ、すぐにご案内いたします。

納骨堂、永代供養墓、並びに、ご希望あれば、本堂3か所、客殿もご案内いたします。ご見学が終わり、ご契約を考えておられる方には、申込書一式をお渡しいたします。お帰りになられてから、お渡しした書類をよくお読みください。

3. 申し込みをする

もし、ご縁賜り、お申込みいただける場合は、申込書に必要事項を記載いただき、事前にご予約の上、再度申込みいらしてください。事前にお会いさせていただいておれば、戸籍謄本等は必要ありません。認印だけで結構です。(念の為、契約者、後述の連絡先の方の認印をお持ちください。)

ご契約は、お子さんたちの名義で共同契約もできます。(お子さんの名義にされておけば、納骨堂契約形式「信徒」、「一般」の名義変更の際に必要な名義変更料が、一代は、必要なくなります。親子間では共同契約はできません。)その際、親御さんを「連絡先」として指定いただければ、当寺からの普段の連絡は、連絡先の親御さんの方に取らせていただきます。

ご足労ですが、申込書一式を提出に当寺までお越しください。(生前予約で、すぐに納骨の必要がなければ、申込書郵送、当初志納金等振込でも可能です。)

ご契約までの流れ

写真等の登録を希望される方は、できれば申込書と同時に持参ください。(後日登録も可能ですが、データ、写真登録等に2週間かかります。納骨時にお名前、写真等をモニターに出されたい方は、納骨の2週間前までに申込書一式、写真等をお持ちいただき、志納金をお納めください。)

契約時の志納金は、お申込み当日現金、もしくは、後日振込どちらでも構いません。(振込の場合は、入金確認が取れ次第、契約書一式を契約者(もしくは連絡先)の方へお送りいたします。)

また、納骨日時、ご希望があれば、当寺本堂での納骨法要のご予約を承ります。(詳細は、お申し込み時にご説明いたします。)

法要後、人数が多く移動が大変であれば、当寺客殿でお斎(おとき=法要後の食事)をお取りいただくこともできます。(10名様以上でお願いしております。言っていただければ、料理屋のパンフレットをお渡しいたします。)



4. 納骨をする

納骨当日、法要がある場合は、施主様は、30分前には、お越しください。ご参列の方も15分前には、お集まりいただけるようにご案内ください。

お渡ししてある納骨堂使用許可証を必ずお持ちください。また、ご遺骨、埋葬(改葬)許可証もお忘れなくお持ちください。(改葬等で遠方からご遺骨をお持ちいただく時は、事前に当寺でご遺骨をお預かりすることが可能です。改葬当日は、当初予定通りにご遺骨を持って来られないことがありますので、後日、納骨法要、納骨の日時を取られた方がよろしいかと思います。)

納骨堂契約形式「檀家」、「信徒」の方は、3階西本堂より浄土真宗伝統の須弥壇収骨(しゅみだんしゅうこつ)にてご納骨いたします。ご本尊足下の須弥壇より直接地下の納骨堂納骨スペースに納骨いたします。「一般」の方は、3階東本堂でのお勤め後、地下の納骨堂までご遺骨をお持ちください。係の者が納骨スペースにお運びいたします。

※ご持参頂いた骨壺の処分費用が発生します。

※ご遺骨の洗浄費用がかかる場合があります(詳しくはお問い合わせください)。

どうぞごゆっくり納骨堂でかけがえのない方との大切な時をお過ごしください。

費用

詳しくは、同封の費用明細を参照。

2025年12月末時点

家代々の箱タイプ(入る限り何人様でも可)

〈無宗教・他宗派の方〉

一般+家代々の箱

家族で **78万円** 年間管理費 13,000円+志

〈契約後は龍善寺に葬儀・法要を依頼される方〉

信徒+家代々の箱

家族で **58万円** 年間管理費 11,900円

納骨堂契約形式の違い

	寄付割当て	名義変更料	相続ポイント	当寺での法要	当寺行事参加	須弥壇収骨
檀家	○	×	○	○	○	○
信徒	×	○	○	○	○	○
一般	×	○	×	○	○	×

家代々の箱について



▲家代々の箱(小)

当寺納骨堂には、「家代々の箱(家族の箱)」というシステムがあります。

当寺納骨堂では、骨壺のままご遺骨をお預かりすることもできます。但し、その場合は、原則として、33回忌経った時点で、ご遺骨を当寺永代供養墓に移し、土に還し永代供養されるか、この家代々の箱を追加契約いただき、骨壺からご遺骨を出して、家代々の箱に移していただきます。おひとりずつ袋に移し替えて箱に収めます。家代々の箱であれば、33回忌以降も納骨堂でお参りできます。契約者の方がいらっしゃる限り、年数に関係なくお参りいただけます。また、いつでも当寺永代供養墓に移し、永代供養できます。(別途永代供養墓の契約は要りません。但し、合掌・納骨費用をお願いしております。)

実際には、骨壺でのお預かりではなく、最初から家代々の箱にされる方がほとんどです。陶器の骨壺にこだわらなければ、家代々の箱1基のみの契約で済みます。

ご遺骨は、すき間がけっこうありますので、少し詰めさせていただければ、家代々の箱(小)でも3~4人様は入ります。^(※)もし入らなくなれば、家代々の箱(大)に変更されるか(6~7人様入ります^(※))。先にお取めした方のご遺骨を一部分骨されるか、そもそも全骨を当寺永代供養墓に移されれば、何代にわたって使い続けることもできます。

※...お取めするご遺骨の量によって変わります。

龍善寺 相続ポイント還元制度 について

龍善寺 住職 平松 浄心

お彼岸、お盆等の普段のお勤めに比べるとご葬儀のお布施は、一般的には、桁が違います。

そもそも葬儀は、最大の法要であり、通夜、葬儀の一連のお勤めの中で普段の法要5~6件分のお勤めをしています。そのため、葬儀のお布施の額が大きくなるわけですが、今の時代、そのお布施が納められないから葬儀ができないと言われる方がいらっしゃいます。そもそもお布施ですから、その時できる精一杯の額でいいわけですが、皆様、世間並みは納めたい。それができないから、そもそも葬儀をしないとおっしゃいます。

わたしたちとしては、悲しい思いをしております。そこ

で、亡くなられた方であったり、今いらっしゃる方が長年お寺に通って下さっていただければ、多くのご恩をいただいているわけですから、それを葬儀の際に、目に見える形で返ししたいと思い、この制度を発案いたしました。

また、このポイントは、代々相続していただくこともできます。今ポイントを使わなくても大丈夫だということであれば、後の方々に残していくことができます。その際、後のお子さんには、単にポイントの数字だけ相続されるのではなく、このポイントに込められた親御さん、先祖の方がたの、仏教、宗門、そして、お寺への思いも受け継いでいってほしいと思っております。

制度の概要

(詳しくは、別途、寺までお問合せください)

- ポイント付与条件** 龍善寺門徒会員の納める布施1,000円ごとに原則として10%ずつポイントが付きます(行事については、その都度ご連絡します。例えば、永代経、報恩講布施は20%等々)1ポイントにつき1円充当可能です。
- 充当対象** ポイント充当対象は、当面「葬儀布施」、「当寺旅行会参加費用」等とします。
- 充当限度** 充当限度は、布施総額の2/3までとします。
- 継承と失効** ポイントは代々継承可能です。但し、5年間ご法事、もしくは、行事(報恩講、永代経、当寺旅行会、法話会等)参加がないと消滅します。法事、行事参加していただけると、期限内のポイント全て5年間期限延長され、代々継承が可能になります。

【例】葬儀布施45万円、ポイント残高30万円の場合

葬儀布施 現金 **15万円** + ポイント残高 **30万円** = **45万円** さらに現金部分に10%(15,000ポイント)が付きます。

魂の故郷 早稲田墓陵 早稲田納骨堂

Q&A

Q 私共夫婦には、ひとり娘しかおりません。娘はすでに長男の家のところに嫁いでいます。そのため、後を見てくれる者は他におりませんが、それでも構わないでしょうか？

A 構いません。そういう方のための納骨堂です。ご夫婦だけの方でも結構です。早稲田納骨堂は、墓石を建てる必要のないお墓とご想像ください。当寺の墓地のお檀家さまでも、現状、3代続かない家がたくさんあります。そういう中で、高額な墓地永代使用料と墓石代を支払われた上に、その後のことで苦労されるよりも、お参りする場所は当寺でご用意いたします。後のことを心配することなく、ご縁が続く限り、お参りにお越しください。もし、後を見られる方がいなくなられた時には、当寺永代供養墓（魂の故郷 早稲田墓陵 早稲田永代供養墓）にお越し、当寺が責任を持って永代供養いたします。また、葬儀等の予約や永代経も承ります。何なりとご相談ください。

Q 契約形式の1.「檀家」、2.「信徒」および3.「一般」の違いは何ですか？

A 【檀家】
従来からいわれている檀家のことです。いわゆる「寄付」等をお願いする代わりに、代々、追加費用無くお使いいただけます。
また、龍善寺ポイント還元制度に加入いただけます。

【信徒】

今回新しく作った形式です。多くの方から契約したら檀家にならないといけませんか？ というご質問をよくいただきます。やはり寄付のことが一番のご懸念だと思います。「ある日突然高額の寄付を要請されても困る。今後どれだけ用意しておけばよいか分からない。」ということだと思います。ただし、納骨堂も永久に建っているわけではありません。いつかは建て替えをしなくてはならないと思います。その時のための準備として、代が替わる時に後の方が、引き続き納骨堂でこれからもお

参りしたいということであれば、「名義変更料」という名目で30万円お納めください。そうすれば、納骨堂の建て替えもできます。こうすることによって、それ以外のご寄付は一切お断りしないことになりました。

今ご契約した方以外使われない方は、寄付や名義変更料をご心配いただくなくても大丈夫です。また、お子さん方の名義で共同契約もできます。（親子間ではできません。）

そうすれば、お子さんたちがいらっしゃる限り名義変更料は掛かりません。

また、その後の方（お孫さん）が、今取めてある方々を、当寺の永代供養墓でお墓参りができれば、結構です。納骨堂でなくても構いませんとおっしゃれば、名義変更料も年間の管理費も不要です。その時に、その時の住職と相談していただければよいのではないのでしょうか。

また、龍善寺ポイント還元制度にも加入いただけます。

【一般】

霊園と同じとご想像ください。葬儀、法事をご自身の宗派のお寺さんをお願いして下さっても結構です。お墓参りの時だけお越し下さることも構いません。（もちろんご希望があれば、「一般」の方でも当寺で葬儀、ご法事できます。また、行事に参加して頂いても結構です。）
ただし、「信徒」同様、名義変更料だけはご負担ください。

Q 遺骨を祭壇の下に出して頂けるとのことですが、いつでもお願いすれば出してもらえるのですか？

A 少しお待ち頂ければ、奥から手で運んでお出しします。なお、ご遺骨をお出しする時は、特別参拝としてお志をお願いいたします。

龍善寺の紹介

龍善寺は江戸時代初め1638年（寛永15年）に創建されました。

宗派は、親鸞聖人を宗祖とする真宗（浄土真宗）大谷派（いわゆる「お東」）であり、本山は京都・東本願寺になります。元々は奈良にあり、聖徳太子の開基とも云われる三河・三ヶ寺のひとつである「上宮寺」の江戸支院として開かれました。



西本堂

2層吹き抜け天井高約8m、2階席までを含めると約200名が一度にお参りできます。

その他客殿も最大200名が一度にお使いいただけます。



本尊

当寺のご本尊は、親寺である上宮寺から移した阿彌陀如来像であり、鎌倉時代初期、今から800年ほど前の作と思われる。宇治の平等院の本尊である阿彌陀如来坐像を造ったとされる定朝様式を踏襲しています。浄土真宗が開かれておよそ800年であることから、宗派の中でも初期の頃に造られたご本尊であり、新宿区の有形文化財に指定されています。

早稲田永代供養墓

霊園の気軽さと寺院墓地のあたかさを兼ね備え、公園の緑を背景に建つ永代供養墓です。無宗教でも、おひとりでも、ご夫婦でもお申込みいただけます。

そもそもこの永代供養墓は、龍善寺の歴代住職の墓として建立されました。

その墓にご縁のある方もいっしょに入ってください。歴代住職とともに当寺で日々お勤めいたします。納骨堂の方も契約者の方がいらっしゃらなければ、この永代供養墓に移し、以降永代供養されます。（別途新たな契約は不要です。永代供養が付いている納骨堂です。）





ペット樹木葬墓所外観



—— 早稲田通りに面し、交通の利便性はどこからでもアクセスが利く最高の立地条件です。 ——

交通アクセス

- 東京メトロ（地下鉄）東西線
早稲田駅より徒歩1～2分
外苑東通り方面出口1を出て左へ100m、早稲田通り沿い左側
- 首都高速道路
「早稲田」出口より2分
早稲田出口を直進し井天町交差点を右折400m右側
※駐車場は専用駐車場が2箇所ございます。早稲田通り沿いのパーキングメーターもご利用ください。

管理・運営寺院

浄土真宗

真宗大谷派 本山 京都・東本願寺

龍善寺

〒162-0042 東京都新宿区早稲田町77番地

TEL. 03-3209-4709

FAX. 03-3209-4732

[HPアドレス]<https://waseda-ryuzenji.or.jp>

[E-mail]shinsyuotaniha@waseda-ryuzenji.or.jp

